

豊田加茂ウェルビーイングネットワーク

豊田加茂医師会 地域医療介護委員会が実施主体となり、当会の在宅医療のビジョンに基づき、各関係機関と連携・協働し当ネットワークでの取り組みが実施できるよう下記の体制を明確にし、効果のあるネットワークの構築に努める

※【豊田加茂医師会 在宅医療のビジョン】

超高齢社会でも地域に住む人が不足なく医療が受けられ、本人の望む場所で、望む療養ができる ～本人の本人による本人のための人生の実現～

【基本理念】

★本ネットワークの活動は、病気や障がいがあっても、誰もが自分らしく生きることを支えることができ、認知症や、人生の最終段階において意思決定が困難になった状況においても、本人が、本人らしい選択ができ、幸せ、生きがいを感じ、尊厳をもって人生をまっとうすることができる地域となることを目標とする。

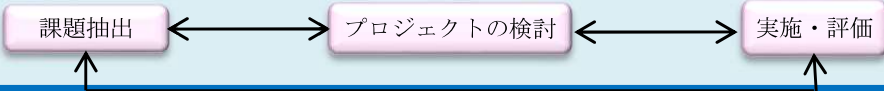
★本ネットワークの活動は、すべての取り組みにおいて、Well-Being（ウェルビーイング）、ALP（アドバンスライフ・プランニング）、ACP（アドバンスケア・プランニング）、ELC（エンド・オブ・ライフ・ケア）の考え方が、支援の基本姿勢にあることを十分に理解し進める。

豊田加茂ウェルビーイングネットワーク 代表者会議

【構成】西三河北部医療圏における地域包括ケアシステムに係る関係職種の代表

【役割】地域包括ケアシステムの担い手である多職種が、互いの役割を知り、協働・連携を進めることに関する取り組みを進めるための課題の抽出、具体策の立案、モニタリング

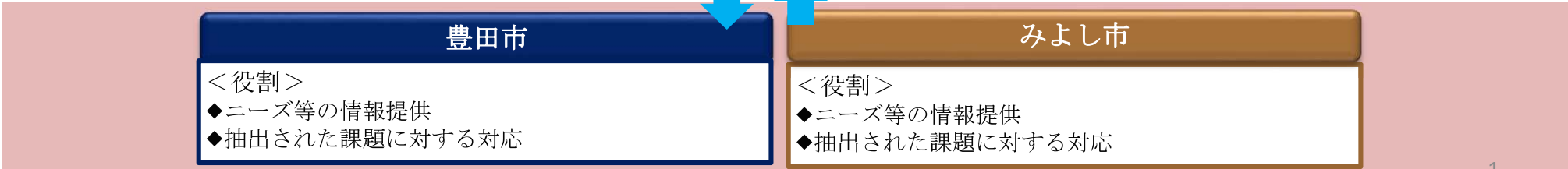
【頻度】年2～3回



課題別プロジェクト（研修会企画・その他課題の検討）



事務局 豊田加茂医師会 地域医療介護委員会
【役割】地域包括ケアシステムの担い手である多職種の協働・連携に関する事項



【基本理念】

☆本ネットワークの活動は、病気や障がいがあっても、誰もが自分らしく生きることを支えることができ、認知症や、人生の最終段階において意思決定が困難になった状況においても、**本人が、本人らしい選択ができ、幸せ、生きがいを感じ、尊厳をもって人生をまっとうすることができる地域となる**ことを目標とする。

☆本ネットワークの活動は、すべての取り組みにおいて、Well-Being(ウェルビーイング)、ALP(アドバンスライフ・プランニング)、ACP(アドバンスケア・プランニング)、ELC(エンド・オブ・ライフ・ケア)の考え方が、支援の基本姿勢にあることを十分に理解し進める。

2

大切なこと

「しあわせは、いつもじぶんのところがきめる」

相田 みつを

「あなたの幸せは、いつもあなたの心が決める」

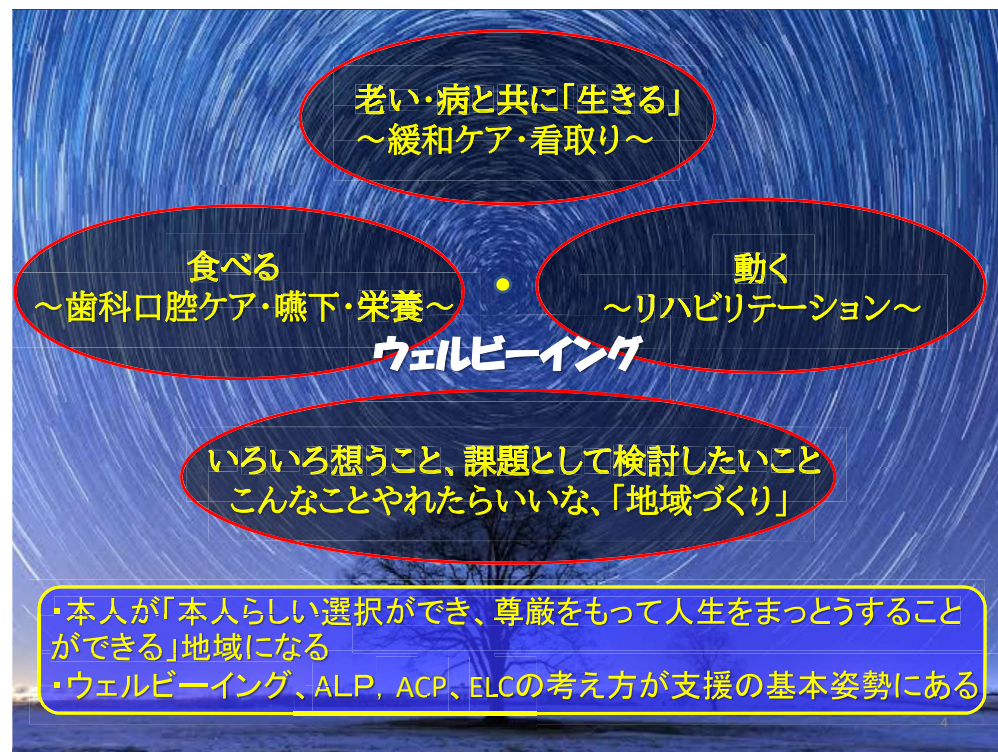
豊田加茂ウェルビーイングネットワーク

本人の価値観はその人の人生の歴史から育まれる

それぞれ違って当然！



本人の人生の物語から、その人の価値観・尊厳を見出す³



自分らしい残りの人生

本人の

Well-Being に向かって！

※みんなが協働して、人生の最期までの時間
本人の意向に沿うようにケアの方向性を合わせる
※支援者の**ウェルビーイング**も！

夢

希望

価値観

人生観

5